

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

慢性硬膜下血腫における術後再発因子の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2019 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院脳神経外科で慢性硬膜下血腫に対し、穿頭血腫洗浄ドレナージ術（頭に穴を開け、溜まっている血を抜くこと）での手術を行った患者さん

2. 研究目的・方法

慢性硬膜下血腫は穿頭血腫ドレナージ術により良好な治療成績が得られる一方、術後に一定の頻度で再発を認め、再手術を要することがあります。

本研究は、当院で慢性硬膜下血腫に対して手術を行った患者を対象に、診療録および画像情報を後方視的に解析するものです。患者背景、既往歴、抗血栓薬の使用、血液検査、術前後の画像所見、手術関連因子と術後再発との関連を検討し、再発リスク因子を明らかにします。得られた知見を、今後の治療方針や術後経過観察の改善に役立てることを目的とします。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで（予定）

4. 研究に用いる試料・情報の種類

当院の診療録（電子カルテ）から、以下の情報を抽出・収集します。

年齢、性別、画像所見、既往歴、内服歴、血液検査データ、ドレーン留置の有無

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者：昭和医科大学医学部 脳神経外科学講座 東園 和也

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部 脳神経外科学講座

氏名：東園 和也

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和医科大学 6 号館3階313号室

昭和医科大学医学部 脳神経外科学講座

電話番号：03-3784-8605